

# 第36期 株主通信

2018年4月1日～2019年3月31日

すべては1枚の鋼板から



<証券コード7208>

 **カネ三ツ**

———— Only-Oneの「鋼板立体造形技術」

# 株主の皆様へ

平素より格別のご高配を承り厚く御礼申し上げます。

当社売上高に占める比率が9割を超える自動車業界が大きく変わろうとしています。

今年度は、主力商品であるプーリのアジア市場での拡販と車の電動化に適応した次代商品の開発・拡販・生産体制の整備により、エアバッグリコール交換部品用の特需のピークアウトの影響を最小限にとどめる取り組みをおこなってきました。

その結果、当連結会計年度の業績は、総売上高は9,121百万円（対前期比3.9%減少）となりました。利益面では、営業利益929百万円（対前期比7.0%減少）、経常利益959百万円（対前期比1.4%減少）、親会社株主に帰属する当期純利益702百万円（対前期比3.9%減少）となりました。

地域別では、日本は売上高5,882百万円（対前期比7.6%減少）、営業利益370百万円（対前期比17.0%減少）となり、東南アジアは売上高2,269百万円（対前期比5.8%増加）、営業利益166百万円（対前期比21.1%増加）となりました。中国につきましては、売上高1,248百万円（対前期比4.2%減少）、営業利益328百万円（対前期比2.5%減少）となりました。

代表取締役社長

金光俊明



この度、2020年4月期から2023年3月期までの第8次中期経営計画骨子を策定し、持続的成長の実現へ向け次代商品の開発、拡販を確実に推進していきます。具体的には、「EV関連部品」「トランスミッション部品」「安全系関連部品」等の自動車用部品、農機・建機の部品開発と拡販を進め、本年9月には本社明石工場を閉鎖し、国内は三木・加西・長崎の3工場 新しい生産体制を構築していきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社の経営に対する深いご理解と、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 次期の配当および業績予想について

配当

第37期年間配当26円（50銭増配）予定

次期の業績予想は、売上高8,700百万円、営業利益560百万円、経常利益550百万円、親会社株主に帰属する当期純利益390百万円を見込んでいます。

## 11月 明石公園（兵庫県明石市）にて植栽活動をおこないました

2018年11月24日に明石公園において植栽活動をおこないました。  
 当社の地域貢献および環境活動の一環として、公益財団法人 兵庫県園芸・公園協会 明石公園と「公園を訪れる地域の皆様にきれいな花壇を楽しんでいただきたい！」という思いで協働での植栽活動を継続しています。  
 私たちは、今後も地域の皆様に貢献していきたいと思っております。



明石公園内の正面入り口の花壇にて

## 1月 長崎新聞社「NR」に当社が紹介されました

長崎新聞社が発行している、長崎県内の大学・企業・就活情報紙「NR」の2019年1月号にカネミツ・リサーチ・センターの開発部署が紹介されました。  
 会社情報や採用に関する情報、職場風景（動画）等を見ることができますので、是非ご覧ください。

「NR」掲載 URL：[https://n-navi.pref.nagasaki.jp/n\\_reader/n\\_reader\\_201901.php](https://n-navi.pref.nagasaki.jp/n_reader/n_reader_201901.php)



当社掲載記事

## 1月 自動車部品&加工EXPOに出展しました

2019年1月16日～18日に開催されました「第5回 自動車部品&加工EXPO」に、出展しました（初出展）。独自の鋼板立体造形技術で成形した製品や、新技術をご紹介します。  
 今年度も出展し、新商品の拡販に繋げていきます。

自動車部品&加工EXPO事務局ホームページ  
 URL：<https://www.actpt.jp/ja-jp.html>



### [次回出展予定の展示会概要]

名 称：第6回自動車部品&加工EXPO  
 日 時：2020年1月15日(水)～17日(金)  
 場 所：東京ビッグサイト  
 西展示棟4ホール  
 入場料：無料（ホームページより、事前申込制）

## 2018年12月 2019年2月 個人投資家向けIR説明会を開催しました

説明会では会社概要や事業内容等について説明をおこない、当社への理解を深めていただきました。今年度もIR説明会を開催予定ですので、是非ご来場ください。（説明者：当社 代表取締役社長 金光俊明）

### 開催実績

- ・2018年12月4日 みずほ証券株式会社長崎支店
  - ・2018年12月12日 野村證券株式会社神戸支店
  - ・2019年2月20日 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 神戸支店
- 当社ホームページ IRスケジュール URL：<http://kanemitsu.co.jp/schedule/>



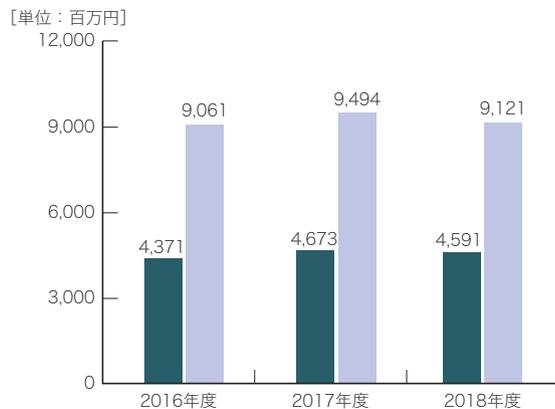
IR説明会の様子

# 財務ハイライト

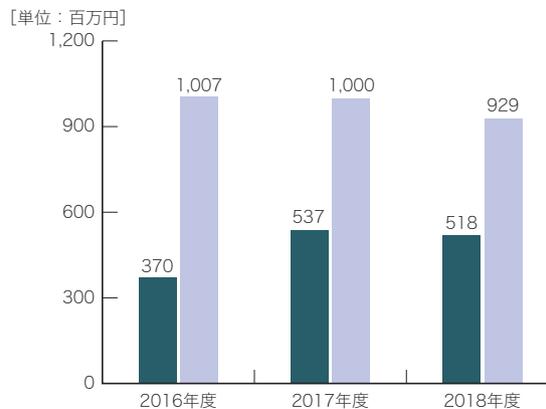
## 連結業績の推移

■ 第2四半期 ■ 通期

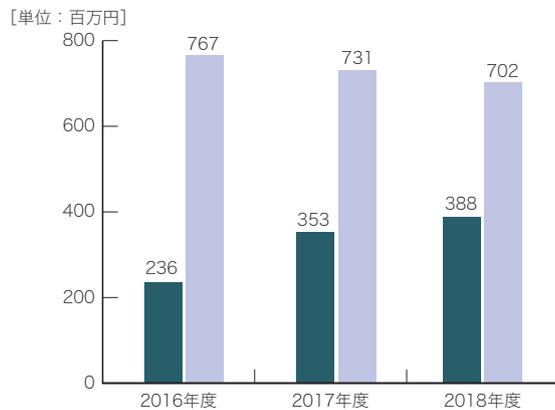
### 売上高



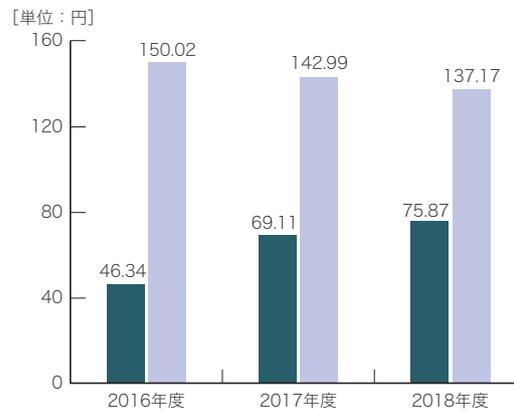
### 営業利益



### 親会社株主に帰属する当期純利益



### 1株当たり当期純利益



### 連結貸借対照表 (要旨)

[単位：千円]

	当連結会計年度末 (2019年3月31日)	前連結会計年度末 (2018年3月31日)
資産合計	13,056,727	13,048,112
負債合計	3,603,917	4,028,831
純資産合計	9,452,809	9,019,280
負債純資産合計	13,056,727	13,048,112

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、前連結会計年度に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっています。

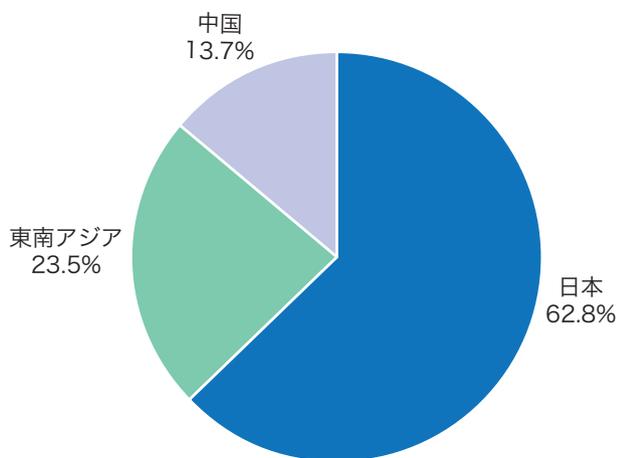
### 連結損益計算書 (要旨)

[単位：千円]

	当連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)	前連結会計年度 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)
売上高	9,121,518	9,494,353
売上総利益	2,471,225	2,604,969
営業利益	929,913	1,000,395
営業外収益	61,295	40,089
営業外費用	32,053	67,398
経常利益	959,156	973,086
特別利益	30,201	76,042
特別損失	8,217	2,239
税金等調整前 当期純利益	981,140	1,046,889
親会社株主に帰属 する当期純利益	702,379	731,153

### セグメント別売上高構成

連結売上高 9,121百万円



# 製品紹介

## 事業別売上高比率



## プーリ事業



エンジンに取り付けられたプーリ

独自の鋼板立体造形技術による軽量プーリのアジアでの更なる拡販を目指します。

売上の6割超を占める主力商品プーリは、自動車や農業機械等のエンジンの動力伝達に欠かせない機能部品です。独自の回転成形法とプレス増減肉工法を両輪とした「鋼板立体造形技術」により、一枚の薄鋼板から製品を一体成形する技術は、当社だけのOnly-One工法であり、軽量、高品質、低コストを実現しています。

タイKTTC (カネミツ・タイランド・テクニカル・センター) へのプーリ設計開発機能の移管を進め、アジアで更なるプーリの拡販に努めます。

## 新商品事業

プーリで培ってきた鋼板立体造形技術を応用し、次代商品の開発を進めていきます。

急速に進む自動車のHV・EV化への変化に対応し、プーリ以外の自動車部品の事業化を進めていきます。また、これらの開発には長崎KRC (カネミツ・リサーチ・センター) での当社独自のバーチャル試作開発KAVS (Kanemitsu Analyze Virtual Simulation) により、大幅な開発期間の短縮と開発費用の抑制を実現しています。

# 株式の状況

## 大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
カネミツ従業員持株会	463,660株	9.04%
大阪中小企業投資育成株式会社	348,640株	6.80%
金光 俊明	319,057株	6.22%
金光 之夫	295,340株	5.76%
金光 正弘	204,000株	3.98%
山田 三郎	174,800株	3.41%
バンドー化学株式会社	141,220株	2.75%
明治安田生命保険相互会社	136,340株	2.66%
日本生命保険相互会社	136,340株	2.66%
金光 秀治	130,100株	2.53%

(注1) 持株比率は自己株式数(6,250株)を控除して計算しています。  
(注2) 上記大株主にして当社元会長の金光之夫は、2018年12月11日に逝去いたしました。2019年3月31日現在において相続手続きが未了のため、同日現在の株式名簿にもとづき記載しています。

なお、2019年4月10日に金光之夫保有の295,340株は、金光俊明に異動を完了しています。この異動により金光俊明の所有持株数は614,397株となり、持株比率は11.99%となります。

## 会社の概況

商号	株式会社カネミツ
本社所在地	兵庫県明石市大蔵本町20番26号
創業	1947年1月10日
設立	1950年12月27日
資本金	556,073,892円
代表者	代表取締役社長 金光 俊明
従業員数	237名(単体) 584名(連結)
事業内容	自動車、農業機械用プーリおよび鋼板立体造形品の開発、製造および販売
事業所	工場：明石、三木、加西、長崎 研究所：加西、長崎 営業所：埼玉、愛知
子会社	松本精工株式会社(兵庫) KANEMITSU PULLEY CO., LTD. (タイ) 佛山金光汽车零部件有限公司(中国) PT. KANEMITSU SGS INDONESIA (インドネシア)
関連会社	JBM KANEMITSU PULLEYS PRIVATE LIMITED (インド)

発行可能株式総数	17,000,000株
発行済株式の総数	5,129,577株

当社ホームページにも株主通信を掲載しています。  
下記URLもしくはQRコードからご覧ください。  
URL：<http://kanemitsu.co.jp/soukai/>



※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

## 役員状況

(2019年6月20日現在)

代表取締役社長	金光 俊明
取締役	大西 将隆
取締役	金光 秀治
取締役	藤井 直樹
取締役	竹治 康公*
取締役	林 隆一*
常勤監査役	高橋 康弘
監査役	阪東 浩二**
監査役	上原 健嗣**

(新任) 監査役 廣瀬 敬三\*\*

\*会社法第2条第15号に定める社外取締役を示しています。

\*\*会社法第2条第16号に定める社外監査役を示しています。

証券コード 7208  
証券取引所 東京証券取引所市場第二部  
事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月開催  
基準日 定時株主総会基準日 3月31日  
剰余金の配当基準日 期末 3月31日  
中間 9月30日

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関  
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
TEL：0120-094-777（通話料無料）  
公告方法 電子公告 当社ホームページ  
(<http://kanemitsu.co.jp/ir/library/kokoku/>)  
ただし、不測の事態により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。  
単元株式数 100株

## 株主優待制度のご案内

当社では、株主の皆様の日頃からのご支援に感謝し、当社株式の所有株式数および保有期間に応じて、下記のとおり株主優待制度を設けています。

### 株主優待制度の内容

- (1)対象となる株主様  
毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された1単元（100株）以上保有の株主様を対象とします。
- (2)株主優待の内容  
以下の基準により、クオカードを贈呈します。

継続保有期間	優待内容
1年未満	クオカード500円分
1年以上（注）	クオカード1,000円分

（注）「継続保有期間1年以上」とは、毎年3月31日および9月30日現在の株主名簿に同一の株主番号で基準日を含めて3回以上連続して記載または記録されている株主様とします。

### 【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっています。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。